



本日の例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ソング＝「それでこそロータリー」
3. ゲスト、ビジターの紹介
4. 食事と交歓
5. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
6. 会長の時間
7. 財団セミナー報告
8. 理事・委員長就任挨拶
9. 閉会点鐘

今後の例会予定

- 8月 3日＝理事・委員長挨拶 / 林 会長担当
 10日＝12日(土)「納涼花火大会」に移動
 桃山ファミリーマート前 19:00～
 17日＝13日(日)「おいでん祭」に移動 マン会場 18:00～
 24日＝佐藤八郎がバナー補佐クラブ訪問 / 会長担当
 ※クラブアッセンブリー例会終了後 2階役員室
 出席要請＝役員、理事、委員長、新会員
 31日＝普通例会 / 会員増強委員会担当
 ※8月度定例理事会 13:35～
- 9月 7日＝普通例会
 14日＝12日(火)ガバナー公式訪問/3R 合同例会
 に移動

中津川RC委員会行事予定

- ◎8月10日(木) 18:30～
 「第1回 IDM」アニーホール / IDM委員会

今後のお知らせ

- ◎ガバナー公式訪問 3RC 合同例会
 9月12日(火) 11:30～ 恵那峡グランドホテル
 (ホスト: 恵那RC)
- ◎中津川センターRC・中津川RC 合同例会
 9月21日(金) 18:00～ パルティールAI
 (ホスト: 中津川RC)

会長の時間 林 彰会長

「廉造の青春の門」 その1～4

私は、ノミニーになって以来のことですが、前田廉造(れんぞう、雅号青邨)の持つ常人を超えた多感、そのとてつもない思春期を想像してやまないのです。それ以来一年半あまり、思いつくままに心に浮かんだことを、随想として話していきます。

「袈裟御前」を前にして、青春の門として心の葛藤を、歳はかも行かない少年廉造は、『己には、何が出来るのか?』つまり『何を仕事にするのか?』を、「己の生き方」を確信していきます。

その1 「純愛に苦悩する」

明治30年(1897年)中津川村新町で12才になった前田廉造(れんぞう)は、小学校高等科卒業を前にして三宅校長に「絵を習ってみたい」と言う。校長の後押しから、いよいよ16歳で上京して梶田半古の門下生となる。

「袈裟御前」の制作に立ち向かう16才の廉造には、男女の愛憎を扱うにはあまりにも若い、しかし、そこが偉人なる所以か、今日私たちの中津川に取り組んだ結果として作品がある。800年も前の多くの軍記物語の中に、このストーリーを描きたいとする欲望はどこから来たのか。上京する前の郷土での廉造は、己の思春期にどのように向き合っていたか。この画題こそ己の心していく、そこには強烈な転換点となる動機があったと思う。

さて、時は12世紀末、京の都からストーリーを始めたい。白川法皇が寺社の強訴を防ぐために創設した北面武士の中に、盛遠(もりとう)と渡(わたる)という名の若い武士がいた。

そして、気品のある美しい袈裟は、鳥羽上皇の皇女藤原統子に仕えていた。盛遠は袈裟を見てたちまち恋い焦がれ、思いを寄せていく。やがて、袈裟は盛遠の同僚である渡に嫁ぎ、夫婦仲睦まじく、二人は幸せな日々を送っているのです。しかし、諦められない盛遠は執拗に袈裟へ想いを募らせる。愛する夫がいる袈裟は、はっきり断るが、盛遠の想いは深く「そなたの母を殺し、我も腹を切る」と脅迫混じりに詰め寄るのであった。 つづく...

就任挨拶

60周年実行委員長 鳴海 伸明



歴史ある中津川ロータリークラブ 60 周年実行委員長を務めさせて頂くことに重責を感じる所であります。ロータリークラブの今までの実績を振り返り中津川にとって大きく変わるリニア開通年度に向けて全員参加の周年事業を進める思

いであります。本年林会長は「地域と共にロータリーの輪を広げよう」のクラブテーマのもと未来を担う子供たちを対象に青少年育成事業を中心に記念事業に取り組んでいきたいと考えています。

1 年間多くの記念事業の実施にあたり会員各位ご婦人の事業へのご理解ご協力を持って全員参加の「分かち合う心で」進めてまいりますので宜しくお願い申し上げます。現時点における記念事業につきましては下記に記載します。

★「ふるさと中津川の先人～前田青邨」の開催

日時：2017 年 10 月 7 日（土）～11 月 5 日（日）

★国際姉妹クラブ再調印交流記念事業の開催

「中津川市野球教室&トークショー」

日時：2017 年 12 月 2 日（土）

★青少年育成事業の開催

「大相撲巡業中津川場所と青少年育成」

日時：2018 年 4 月 2 日（月）

★創立 60 周年記念式典・祝賀会

日時：2018 年 4 月 12 日（木）

★創立 60 周年記念誌の発刊

情報・研修担当グループ理事 三宅 正朗



第 60 期情報・研修担当理事と併せて、会報発行委員長を拝命いたしました。一年間、精一杯努めてまいり所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。当クラブのこれまでの会報に目を通しますと、その年度ごとの活動の様子はも

ちろん、その時代の様子、中津川 RC の歴史までも知ることが出来る貴重な資料であることがわかります。

特に本年度は 60 周年という節目の年でもあり、会報のほかに記念誌の発行という大切な役目もあります。

現在の会員の皆様にはもちろん、後世の人たちにも伝えていけるような会報の発行に努めてまいりたいと思いますので、ご指導、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

例会運営担当グループ理事 可児 力



本年度中津川 R・C は創立 60 周年を迎えます。

例会運営委員会と致しましてプログラム作成にあたり林会長のクラブテーマ「地域と共にロータリーの輪を広げよう」を推進する為に要所に周年記念に関する事業・例会を年間

プログラムに重点的に配置しました。

ご理解よろしく申し上げます。

又、出席促進に関しましては、各委員長の皆様には各委員会と協力し継続事業のより充実した運営と単年度事業を魅力ある事業として全会員の協力のもと進めて頂きたいと思っております。

又、例会に一人でも多くの会員に参加して頂き会員相互の情報交換等交流を深め連帯と意識の高揚が図れる例会運営を各委員会・会員にご協力を頂きながら進めてまいります。今年一年間よろしくお願いいたします。

会員奉仕担当グループ理事 安藤 正樹



会員奉仕担当グループ理事をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

「会員増強委員会」は、勝野委員長の下、会員拡大を行ないます。新会員情報収集にご協力をお願いします。

勝野委員長は、特に女性会員の拡大に力を入れるとのことです。

「会場設営委員会」として、例会等の設営とニコボックスを担当します。積極的な例会出席と、ニコボックスへの申告をお願いします。また、例会終了後の、①名札の回収、②花瓶の回収にご協力をお願いします。

「親睦委員会」では、会員相互及び他団体との親睦交流の事業として、

① ガバナー公式訪問・3RC 合同例会 ② 中津川センター RC 合同例会（主管）③ 中津川四クラブ親睦ゴルフコンペ（秋、主管）④ 年次総会及び忘年会 ⑤ 新年家族例会 ⑥ 中津川センター RC 合同例会 ⑦ 創立記念例会の運営を行ないます。さらに、創立 60 周年の「式典委員会」としても、記念式典・祝賀会の運営も担当します。多数の会員の皆様のご参加をいただき、「ロータリーの輪を広げる」機会となるよう、一年間活動してまいりますので、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

職業奉仕担当グループ理事 佐藤 好哉



中津川 RC 創立 60 周年の記念すべき節目に林会長より職業奉仕担当グループ理事にご指名頂きました佐藤です。

昨年の特命担当グループ理事に続いての理事ですが、新たな気持ちで1年間、精一杯務めさせて頂きまので宜しくお願い致します

さて、今年度の職業奉仕担当グループの活動は、林会長のテーマ「地域と共にロータリーの輪を広げよう」を合言葉に職業を通じて地域社会への奉仕を考えます

まず、職場訪問例会（10月19日）は、恵那眼鏡工業の視察を企画します。

工場視察に留まらず、地元企業の眼鏡メーカーとして、この不透明感が漂う経済状況の中で今後の経営又は営業戦略などをお聞きできれば、会員の皆様にも参考になると思います。

また、健康診断については、昨年同様にて1月25日（木）に実施する予定であり、会員各位の健診結果を踏まえて、RC 会員である服部医師の健康卓話（3月15日）を企画しています。

IDM 委員会は、吉村敏博委員長が年4回の開催を計画し、会員皆様の親睦、相互研鑽、情報交換等のできる交流の場を提供致しますので、多数のご参加をお待ち致します。

更に、鳴海実行委員長、市岡副実行委員長が主体となって進めています60周年記念事業「ふるさと中津川の先人-前田青邨」展覧会が盛況で終われるよう努力致します。

最後に、林会長をはじめ役員、理事、会員の皆様のご協力をお願い申し上げ就任の挨拶とさせて頂きます。

国際奉仕担当グループ理事 桂川 邦俊



創立60周年の国際交流奉仕担当グループの理事に任命されました。「地域と共にロータリーの輪を広げよう」の林会長のテーマをもとに、吉村財団委員長、原 満夫 米山奨学委員長と私3名で国際親善と奉仕活動を進めていきたいと思ひます。

特に本年度、国際交流委員会では三重扶輪社と48年13回目の国際姉妹クラブ調印を致します。先輩方の築いてきた歴史を踏まえ、新しい未来へ続く調印を行いたいと思ひます。そして、来年の4月12日の創立60周年記念式典には、沢山の三重ロータリークラブの方々に来ていただき、我がクラブの最高のおもてなしをしたいと思ひます。

微力ですが、会員みなさまのお力添えをいただき1年間勤めさせて頂きたいと思ひております。なにとぞよろしくお願い致します。

前回の記録

出席報告

ホームクラブ 出席率	45/70	64.28%
7/6 補正出席率	60/70	85.71%

会員総数75名、出席免除者5名

ニコボックス

★本年度中津川センターロータリークラブは「地域と共に楽しもうロータリー 親睦と奉仕活動」をテーマに地域に根ざすロータリー活動をして参ります。親クラブでもある中津川ロータリークラブの皆様にも何かとお世話になるかと思ひますが、今期1年間宜しくお願い致します。又、今年60周年の節目を迎える年度の会長林様、幹事後藤様のご活躍を期待しております。本日はお世話になります。

中津川センターRC 会長・古川和博君、幹事・丹羽大祐君
★中津川センターロータリークラブ 古川会長、丹羽幹事来訪を歓迎します。これから1年間お互いに頑張りましょう。本日は定時総会です。慎重審議をよろしくおねがいいたします。

会長・林彰君、副会長・鶴田温君、幹事・後藤大作君
★本日の定時総会 波多野前会長、林会長よろしくお願ひします。中津川センターRC 古川会長、丹羽幹事ようこそ中津川RCへおこし頂きました。 可児 力君

★先回、皆出席表彰をいただきました。 鈴木正樹君
★中津川センターロータリークラブ古川会長、丹羽幹事かんげいいたします。 波多野一夫君

★第59期大変お世話になりました。事業報告・決算宜しくお願いいたします。

第59期会長・波多野一夫君、副会長・麦島寛也君 幹事・酒井康孝君

★入会初年度にもかかわらず皆出席賞をいただき、ありがとうございました。皆様のお陰で当地に馴染むことができました。今後も例会出席に励むとともに地域の高齢者福祉の向上に尽力の所存です。ご指導よろしくお願ひ致します。 土屋大二郎君

★本日の定時総会、林会長、後藤幹事、鶴田副会長よろしくお願ひします。また、会計予算の発表志津副幹事よろしくおねがいします。 田口義也君

★7月7日無事坂下高校の出前講座を行うことができました。翌日の中日新聞、本日のウィークリーにも取上げていただき感謝申し上げます。講師をされた方、応援で来られた方にも御礼申し上げます。 前野求重君

★いよいよ来週20日より三重公式訪問です。多くの皆様にご参加頂きありがとうございます。

国際交流委員会一同(桂川、鈴木、三尾、小川、坂巻 大鋸、粥川)

★遅くなりましたが、第60期林丸の出港、誠にありがとうございます。今年度は副幹事、会計として出来る限り頑張つて務めさせていただきますのでよろしくお願ひします。また、来年度は幹事としてがんばりますので引き続きご協力よろしくお願ひします。

★宜しくお願い致します。

志津竜良君
鈴木正樹君

財団セミナー 2017-18年度 第1回 報告
平成29年7月15日 岐阜グランドホテル

参加者 会長エレクト 田口 義也君、吉村 庸輔君

1 講演会 「元ロータリー奨学生と国連高等難民弁務官事務所 (UNHCR)」

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会 中村 恵 氏
東京外大フランス語科卒、松戸ロータリークラブから財団奨学生としてフランスへ留学、その後1989年からUNHCRに入る。同じく奨学生だった緒方貞子氏とジュネーブ本部で勤務し、「難民」(国境を越えて避難)「国内避難民」(自国内で避難)の保護の業務にあたる。民主化前のミャンマーで国内避難民となっている部族(ロヒンギヤ)の保護活動に加わり、身分が保証されない人々のために傍にいることの大切さを痛感、現在は、UNHCRには7名のロータリー奨学生がいることを紹介。

2 田山ガバナー、辻委員長等からの説明要旨

- ・ポリオ撲滅は、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3カ国を残すだけ、しかし、紛争調整が必要で取り組みの課題になっている。財団の大きな柱であり募金活動等協力に感謝したい。
- ・年次寄付は、一人150ドル、ポリオプラス30ドルを目標に掲げているが、各クラブで前年比+5%の寄付金増額に取り組んでほしい。
- ・会員からの寄付により財団が運営され、財団支出の91%が財団のプログラムと補助金に使用され、ポリオプラスが42%、グローバル補助金が26%、地区補助金が10%支出されている。
- ・2630地区の地区補助金総額は、2016-17年度は108,500ドルだったが、申請件数が前年比+4件の27件と地区補助金奨学生1名(約20,000ドル)により、各クラブの補助金を減額しなければならなかったことは了解してほしい。今後は、奨学生は基本的にグローバル補助金で対応してほしい。
- ・補助金額は各クラブの3年前のEREYが基準になる。100~150ドル未満は5,000ドルを上限にクラブ拠出金と同額を支給。150~200ドルは10,000ドルを上限にクラブ拠出金の1.5倍になることに留意してほしい。(中津川は2015~16年度は108.92ドル)



第1回東濃G会長・幹事事務局連絡会議
平成29年7月14日(金) 多治見市産業文化センター

参加者 林 彰会長、後藤大作幹事



7月13日例会



皆出席表彰 大鋸伸行君 2年 新会員入会式 鈴木正樹君



中津川センターRC 古川和博会長 丹羽大祐幹事

2017年度クラブ定時総会

会員総数70名、本日出席者45名 よって会則第10条の定足数を満たし、総会成立。

- 第1号議案 2016~2017年度事業報告
直前幹事・酒井康孝君より報告 ☆承認可決
- 第2号議案 2016~2017年度決算報告
直前会計・後藤大作君より報告
監査報告 鈴木正樹監査人より監査報告 ☆承認可決
- 第3号議案 2017~2018年度事業計画
幹事・後藤大作君より報告 ☆承認可決
- 第4号議案 2017~2018年度クラブ会計予算
会計・志津竜良君より報告 ☆承認可決



議長 林 彰会長

第59期事業報告 酒井康孝君



第60期幹事 後藤大作君 監査人 鈴木正樹君 会計 志津竜良君

他クラブのご案内

恵 那=8月15日(火) 特別休会

友愛の席 水まんじゅう 松葉

透明感が涼を感じさせてくれます。



歓迎の挨拶 三重扶輪社 社長 張 實 Justin

ガバナー謝漢池 Beadhouse ご夫妻、各ロータリークラブの会長、日本の姉妹クラブ及び友好クラブ、御貴賓、ロータリー先輩や会員やご家族の皆さん、こんばんは ご挨拶申し上げます。

本日は、私たちの三重ロータリークラブが認証状授与を受けて55周年記念祝賀会、及び日本中津川姉妹社加盟式典です。皆様お忙しい中をご来場いただき、今晚の祝賀会が輝かしいものになりました。ここにクラブメンバーと夫人を代表し、皆様に心から歓迎と謝意を表します。

私たちのクラブが1962年創立して以来、台北西北区域ロータリー P P 011、台北西区域ロータリーの御支援をいただき、これまで歴代の会長が心を込めて運営改革し、及び会員各位の奉仕の心で支えていただき、特に私たちのクラブから前ガバナー Ymawara、Letter 両氏の卓越した御指導により、3490区域に素晴らしいかたちが樹立できました。私たちのクラブが55年の経過の中で、絶えず輝かしいロータリー活動を進めてきました。

今年の RI 社長ライズリー (RIP Lan H. S. Riseley) 会長の定めたテーマは、「ロータリー：変化をもたらす」です。そして、ガバナー Beadhouse の定めた3Hの精神は、

- 1、ロータリーが人類の知恵がある頭 (Head) を持って、奉仕に変化を考えます。
- 2、才能をのびし温かい心 (Heart) を育成奉仕します。
- 3、奉仕の気持ちを両手 (Hands) に掲げ、より良い境地へと世界を変えていきましょう。

以上の内容は、私たち三重ロータリークラブの各活動を企画する指導原則になります。

また、本年度の flannel 国際交流委員長が担当する中津川ロータリークラブとの共同事業は、英語学習の教材 live DVD を多くの中学校へ配布することを、本年10月を目指して取り組んでいきます。(具体的な活動と学校名等、省略させていただきます)最後に、皆様の、そしてご家族の健康とご多幸を、各ロータリークラブの発展を祈念申し上げます。

訪問挨拶 中津川ロータリークラブ 会長 林 彰

三重扶輪社の皆様、ご来賓の皆様、創立 55 周年おめでとうございます。貴クラブの先人からの業績に相応しい祝典に、中津川ロータリークラブの会員家族がご招待をいただき嬉しく思います。一同を代表し心からお祝いを申し上げます。

地域に数々の奉仕活動を続け、より良いことをしてきた素晴らしいロータリーの心が市民の方々に伝わり、貴クラブメンバーには、とても大きな喜びとなっていることと思います。さらに、会員が集い、入会したくなるクラブ創りに取り組まれ、この55年間のロータリー活動に深く敬意を表します。

そして、三重・中津川の両クラブは、本日ここに、国際姉妹クラブとして継続提携します。48年に渡り素晴らしいメンバーが活動し、中には親子二世代に継ぐ会員も、友好の歴史を刻んできた両クラブです。今、私たちの日々の生活や仕事は、常にグローバルなつながりの中に位置しております。両クラブの会員の親密な交流を通して、幸せな時間を共有できることは、両クラブの財産であります。将来に向かって私たちは、大いにこれを引き継いで参りたいと思います。

最後に、両クラブの益々の発展、本日ご出席の皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

訪問挨拶 中津川ロータリークラブ 国際委員長 桂川 邦俊

親愛なる三重扶輪社の皆様、創立 55 周年おめでとうございます。

中津川ロータリークラブ会員と家族が、この式典に参加させて頂き心から感謝申し上げます。また、本日は、48年13回目の国際姉妹クラブ継続調印をするにあたり、先人たちの築いてきた歴史を踏まえ、新しい未来へと続く調印式が出来たことは、ひとえに三重扶輪社の方々のご尽力のおかげだと感謝申し上げます。

今後5年間両クラブが情報交換し、お互いに「奉仕の理想」の下、活動を続けて行けるものと信じます。

今年度は、両クラブが教育的、文化的な社会奉仕事業を記念事業として行う年でもあります。私たち、中津川ロータリークラブは、子供たちが一流の選手を間近で感じることで夢や希望を持たせ、日常生活や、競技生活を充実できるような事業を展開していきます。来る、2018年4月12日の中津川ロータリークラブ創立60周年式典の折には、事業の報告を致しますので、沢山のメンバーの方のご来訪を心よりお待ちしております。

最後に、貴国、貴クラブの更なる躍進と貴クラブ会員・家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。ありがとうございました。

三重扶輪社公式訪問会員25名/ご夫人9名

林 彰君ご夫妻、可児 力君ご夫妻、
 鳴海伸明君ご夫妻、波多野一夫君、
 田口義也君ご夫妻、鶴田 温君
 後藤大作君、志津竜良君、
 桂川邦俊君ご夫妻、小川剛弘君ご夫妻、
 三尾泰一郎君、粥川正勝君
 大鋸伸行君ご夫妻、鈴木康之君、
 坂巻祐史君、市岡孝之君、齊藤 隆君、
 市川 誠君、吉川義康君ご夫妻、
 佐藤 均君、高田信浩君、前野求重君、
 長野和夫君ご夫妻、加藤景司君
 山本 亮君 / 34名

三重扶輪社 55 周年式典・姉妹提携調印式 7 月 20 日(木)



姉妹提携調印式



姉妹クラブ提携合意書



記念品交換 (張会長から林会長へ)



記念品交換 (林会長から張会長へ)



国際委員長記念品交換

